

2004 年度 委員会活動成果報告

(2 0 0 5 年 3 月 1 8 日 作 成)

委員会名	構造物の振動制御小委員会	主 査 名：西 谷 章
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (振動運営委員会)	委員長名：西川孝夫 主 査 名：篠崎祐三
設 置 期 間	2001 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	アクティブ・セミアクティブ制御の研究・開発動向を調査し、研究文献の抄録作成や振動制御建物に関わるデータ収集を行いながら、能動型振動制御の発展に資するための活動を行う。	
委員構成 (委員名(所属))	西谷章(早大)・池田芳樹(鹿島)・長島一郎(大成建設)・石丸辰治(日大)・井上豊(日総試)・伊藤真二(鴻池組)・北川良和(慶大)・鈴木祥之(京大)・蔭山満(大林組)・柴慶治(清水建設)・平井潤(三菱重工)・藤波健剛(前田建設)・三田彰(慶大)・山本雅史(竹中工務店)・渡壁守正(戸田建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	振動制御建物・文献資料作成 WG	
2004 年度予算	130,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2004 年 4 月 2 日 (11 人) 6 月 18 日 (13 人) 10 月 1 日 (14 人) 2005 年 1 月 19 日 (11 人) 拡大幹事会 2 月 21 日 (6 人)
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>建築構造物のアクティブ・セミアクティブ制御を中心に、振動制御適用の現状整理とデータ分析を行った資料「アクティブ・セミアクティブ振動制御の現状」の学会刊行物としての出版を目指した活動を行った。</p> <p>委員による分担執筆をへて、主査・幹事・各章取りまとめ担当者による「拡大幹事会」により、査読作業を行い、委員会内資料としては、ほぼかたちを整えた。この技術に関心をもつ技術者、大学院生にとっては、手引書としての十分な意味をもつ内容となっている。</p> <p>本年度末までの出版にはいたらなかったが、最後のとりまとめおよび運営委員会、構造委員会の査読への対応は後継の小委員会が引き継ぐ。</p> <p>委員会 HP アドレス： なし</p>
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>上記の資料については、当初、小委員会内での資料として、シンポジウム等による公開も検討したが、内容的にも有用な資料となったことにより、学会刊行物としての取りまとめを目指すこととした。</p> <p>小委員会内資料としては、ほぼ、計画通りの目標を達成している。</p>
その他評価すべき事項	